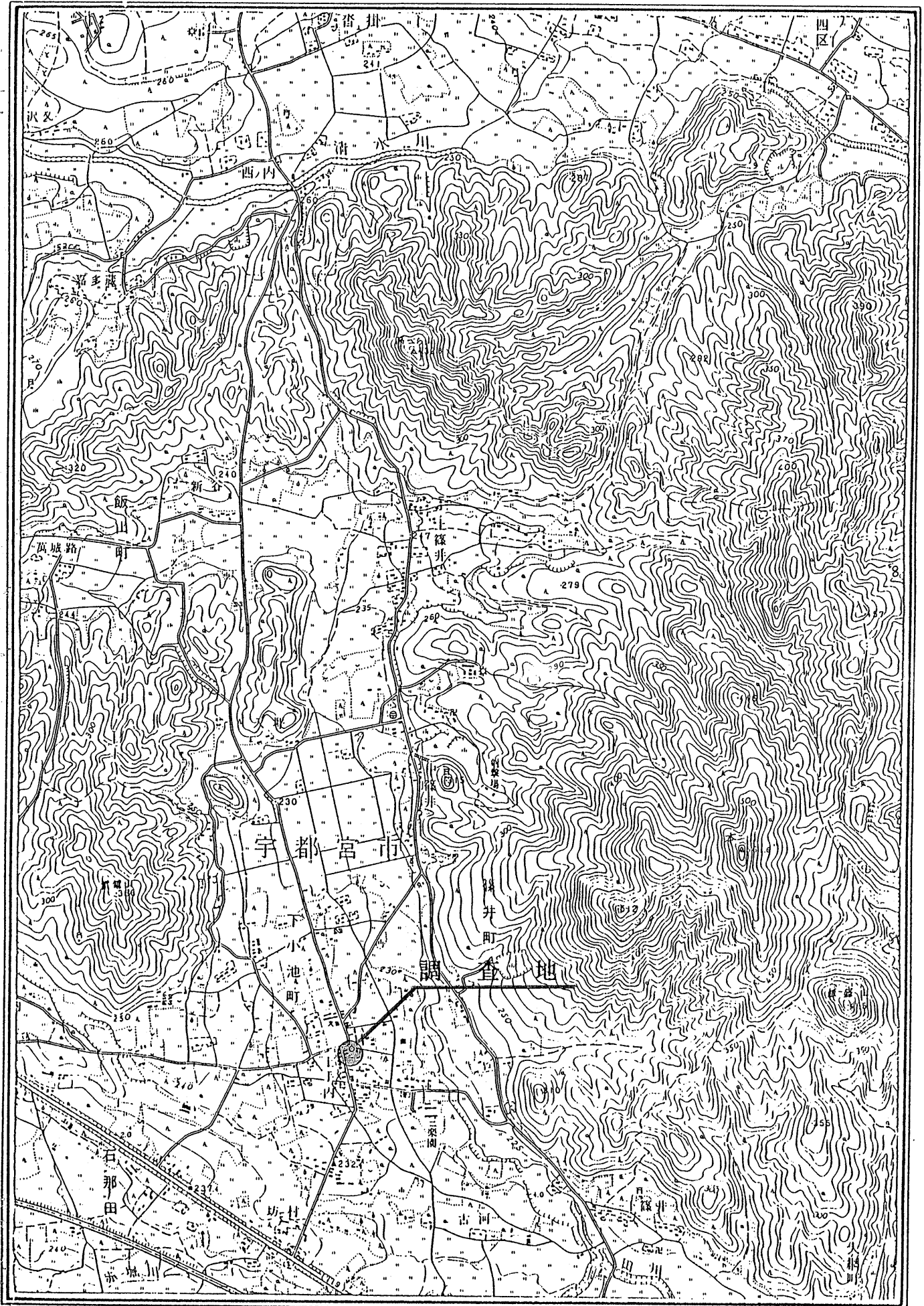


# 調査位置図 縮尺 1:25000



# 平面位置図

S=1:100

北のE

消滅記録手帳保存庫

貯蓄出張所

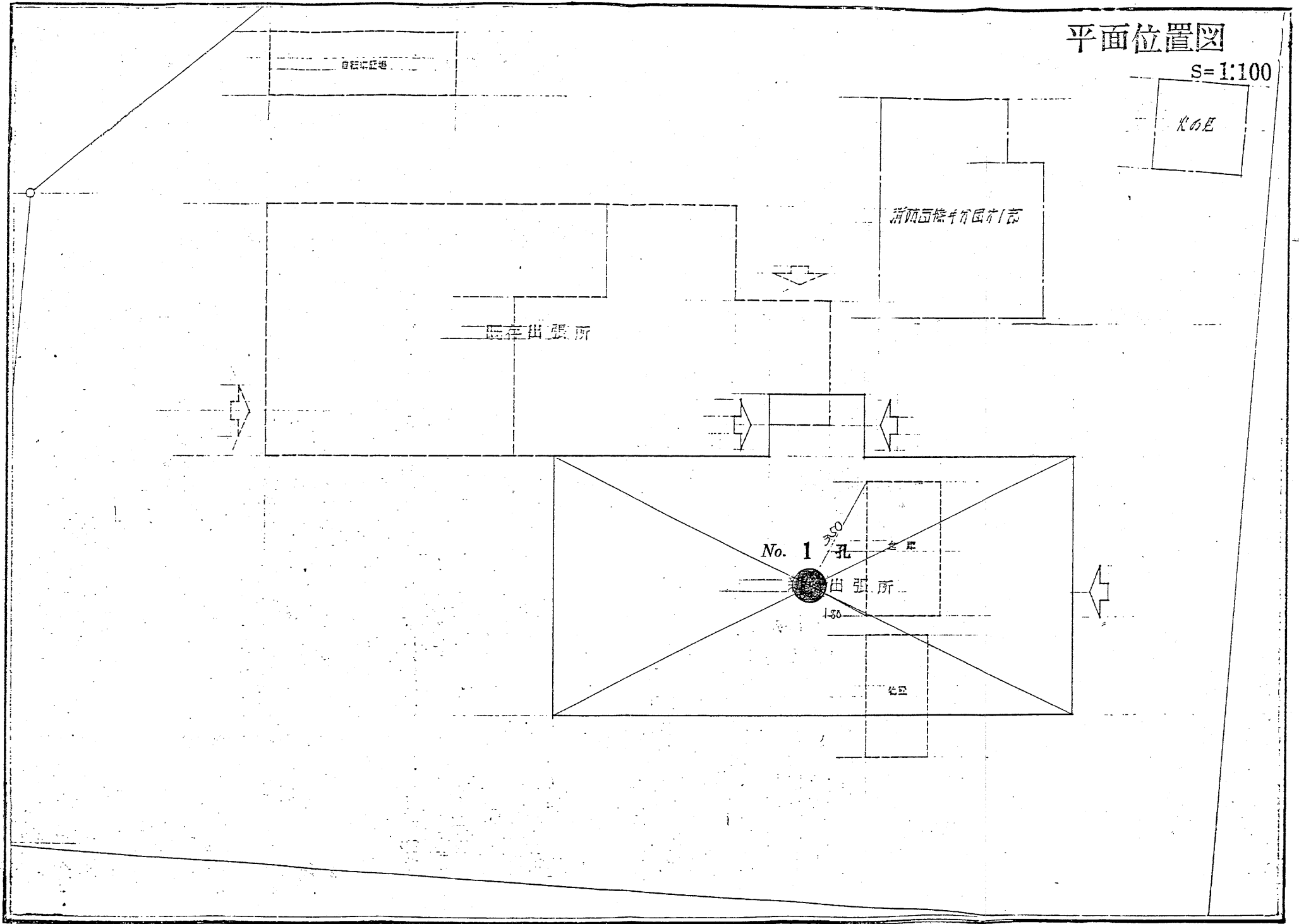
No. 1

孔

出張所

130

720



土質柱状図

報告用紙

調査名 篠井出張所改築工事地質調査 標高 m 調査年月日 年 月 日 ~ 60年5月1日

ボーリング孔: No. 1孔 (調査深度 8.00 m) 孔内水位 GL-5.90 m 調査担当者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	現場観察記録				標準貫入試験						試料採取														
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数 / 貫入量 cm	10cmごとの打撃回数			N 値			試料番号	深さ m	採取方法										
										10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50	60									
		0.15	0.15	表土	灰褐	礫混土砂の盛土																						
		0.70	0.55	シルト	黒褐	シルト土, 元の表土である																						
1		2.40	1.30	△△△△	軽石	赤褐	七本松軽石層	1.15	1			1									1	1.15	標準貫入試験用サンプラー					
				△△△	軽石	赤褐	今市軽石層 含水大, 粒径φ5~10% 非常にやわらかい	1.65	50			50										2		1.65				
2		5.10	2.70	△△△△ △△△							2.15	1			1											2	2.15	
				△△△				2.45	30			30												2	2.45			
3				~~~~~	ローム	茶褐	関東ロームと称される火山灰質粘性土 深度 3.5~3.6m にスコリア層を挟む 全体に「やわらかい~非常にやわらかい」コンシステンシーである	3.15	3	1	1	1												3	3.15			
				~~~~~							3.50	85	10	15	10												3	3.50
4				~~~~~							4.15	2		1	1												4	4.15
				~~~~~				4.45	30		20	10													4	4.45		
5		5.10	2.70	~~~~~				5.00	1			1												5	5.00			
		5.60	0.50	△△△△	軽石	乳黄	鹿沼軽石層。風化している	5.65	65			65												5	5.65			
6				~~~~~	ローム	茶褐	火山灰質粘性土 深度 6.0m 付近に砂分混入 全体に「やわらかい」コンシステンシー	6.15	3	1	1	1													6	6.15		
				~~~~~							6.45	30	15	5	10											6	6.45	
7		7.20	1.60	~~~~~				7.15	50	27	23												7	7.15				
				~~~~~				7.34	19	10	9												7	7.34				
8		8.00	(0.80)	○●○●	玉石混砂礫	灰褐	礫φ20~40%を主体に玉石φ100~150%を混入。締まっている	8.15	50	32	18												8	8.15				
				○●○●				8.30	15	10	5												8	8.30				

備考:

試料採取方法の記号

● シンウォールサンプラー ○ 貫入試験用サンプラー × その他